# みんなでつくろういけだのみらい ニュースレター vol.1

### ○1 開催概要

「みんなでつくろういけだのみらい」とは、 池田市に在住・在学・在勤の方を対象とした SDGs 未来都市計画策定に向けたアクションの アイディア創出の取組です。

全2回のプログラムによるワークショップ を、開催中です。今回は第1回の様子をお伝え します。

日 時:2021年10月30日(土)

10:00~12:00

会場:オンライン/池田市役所

参加者数:15名



# 当日のプログラム

第1回 池田の「いま」を感じよう

- オリエンテーション
- 池田市による方針説明
- 自己紹介とディスカッション
- できる/やりたい/やってほしい
- ふりかえり・総括

## ○2 オリエンテーション・方針説明

池田市からこれまでの市の SDGs に関する取組 の紹介や、いま市が動いていること、今後の予定な どについて共有がありました。



## ○3 参加者の自己紹介とディスカッション

4つのグループに分かれて、簡単に自己紹介を行い、それぞれの取組の紹介や、市の方針に対する意見交換などを行いました。<u>市の取組の認知度やアク</u>ションへの結びつけが課題となっています。

▼参加者の意見の例 (オンライン上で記録)



## **○4** できる・やりたい・やってほしい(と SDGs の関係の整理)

「これから取り組めること」を考えるため、 ①自分が「できること」「やりたいこと」と「(市 や誰かに) やってほしいこと」をグループごとに 考えてもらったうえで、

②参加者同士の「できること」の組合せで「やりたいこと」、「やってほしいこと」を解決する方法(これから取り組めること)を考えました。

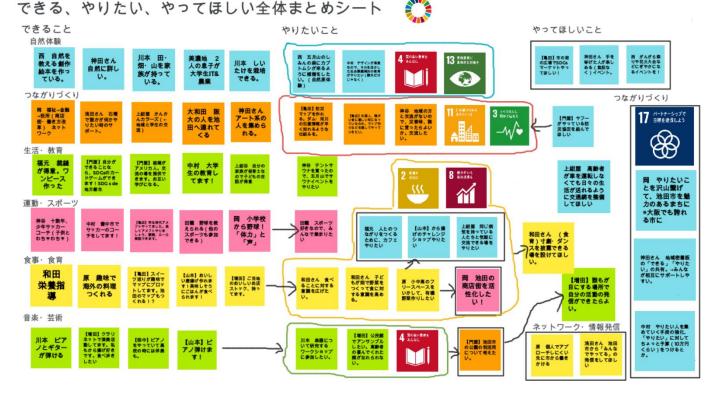
図は参加した皆さんのできる・やりたい・やって ほしいをまとめて、分類し、繋げたものです。

例えば、食育を子どもに伝えたい方、農園をやりたい方、カフェをやりたい方、唐揚げ作りが得意な方が集まって連携し、商店街にカフェを作ると、SDGsのゴールのうち「2.貧困をゼロに」「8.働きがいも経済成長も」が達成できそうです。

ほかにも、障がいを持った方や外国人の方向けの 災害マップを作りたいという方がいらっしゃいま した。地域の方と交流が無いので交流したいという 方がいます。また、民間企業と防災協定を結んでほ しいという意見もありました。このような方々と市 がともに官民でパートナーシップをもって取り組 むことで、「3.すべての人に健康と福祉を」「11.住み 続けられるまちづくりを」といったゴールが達成で きそうです。 また、当日は音楽が得意な方も多くいらっしゃり、音楽イベントがすぐにでも実現しそうでした。公園の使い方について考えたいという方もいらっしゃいましたが、組み合わせると音楽の発表の舞台として公園を活用するというアイディアも出て来そうです。

これらの取組を実現するために市ができることとして、「パートナーシップ」「ネットワーク」「情報発信」などがキーワードになってきそうです。市民の「やりたい」を集めて実現していくための場づくりが、求められています。

▼参加者のできる・やりたい・やってほしいと SDGs の組合せ



## **05** 今後に向けて

たくさんの人の「できる」が集まると、その組み合わせで誰かの「やりたい」や「やってほしい」が解決できる可能性が第1回のワークショップの中で示されました。

第2回のワークショップ(11月13日(土)10時~12時)では、オンラインではなく、対面で集まります。

第1回の結果を踏まえつつ、もっとみんなで取組めそうなアイディアはないか、実現しようとするとなにが課題になり、どう解決するのか、市民にできること、市ができることは何か等についてカードゲーム(メイキット)を使って楽しみながら考えます。

今回参加できなかった皆さんも、ぜひ参加をご検 討ください。

#### ▼参加者全員で記念撮影◎

